

# 令和7年度外国人介護人材受入支援事業 外国人介護職員の合同研修

参加費

無料

[主 催] ▶▶一般社団法人広島県医療福祉人材協会

[共 催] ▶▶広島県

[実施団体] ▶▶一般社団法人広島県介護福祉士会

[参加対象] ▶▶県内の介護事業所、施設の現場で、すでに外国人介護職員が従事している受入施設の外国人介護職員、及びその管理責任者・指導者

[募集人数] ▶▶70名(定員になり次第受付を終了します。HPをご確認ください。)

県内の介護事業所、施設の現場で、すでに外国人介護職員が従事している受入施設を対象とし、外国人介護職員の言語面・技術面の能力向上、及びその管理責任者・指導者の管理能力の向上を目的として合同研修会・交流会を開催します。

また、外国人介護職員の皆さんのが、仕事・生活・日本語の勉強のことなどの相談・情報交換を行い、安心して介護の仕事が出来るように応援していきます。

[参加申込] ▶▶QRコードよりお申込みください。

[申込締切] ▶▶令和8年1月30日(金)厳守



※申込み締切後、7日以内に受講決定通知（または受講不決定通知書）を送付します。通知書が期間を過ぎても届かない方は、お手数ですが事務局までご連絡ください。

[開催日時] ▶▶令和8年2月12日（木）10:00～16:15

[会 場] ▶▶広島県社会福祉会館 講堂

（広島市南区比治山本町12-2）

※アクセス詳細は受講決定通知書でお知らせします。

問い合わせ先

一般社団法人広島県介護福祉士会 事務局(休日:土日祝)  
〒732-0816 広島市南区比治山本町12-2  
TEL(082)254-3016 FAX(082)254-3017

時 間	内 容	
10:00～10:10	開会式	
10:10～11:00	「介護の仕事の基本を学ぼう」 ～あなたと出会った人が幸せになれるように～	
11:00～12:00	レクリエーション交流 ～日本で頑張る仲間と友達になろう～	
12:00～13:00	休憩	
13:00～15:00	「介護技術の基本を学ぼう」 ～相手の立場に立ち、互いが心地よい介護技術～	
15:00～16:00	交流会 「外国人職員からのメッセージ」 ～介護現場で実際に困ったこと、良かった経験を共有しよう～ 先輩外国人介護職員 コーディネータ:吉岡 俊昭氏(一般社団法人広島県介護福祉士会 前会長)	
16:00～16:15	アンケート	
16:15	終了	

① 「レクリエーション交流」～日本で頑張る仲間と友達になろう～

ゲームを通して、日本で頑張る仲間と友達になりましょう。国は違っても同じ介護を仕事とする仲間同士、困った時、悩んだ時に共有でき、相談できる仲間を自職場以外で作れればと思います。

② 「介護技術の基本を学ぼう」～相手の立場に立ち、互いが心地よい介護技術～

日々、利用者と関わる中で、職員本位のケアになっていませんか。

介護技術を通して、介護の基本的な心構えと介助の方法など、相手の立場に立ち、互いが心地よい介護技術の習得を目指します。演習を通して、自分自身の日頃のケアを振り返りましょう。

③ 「外国人職員からのメッセージ」～介護現場で実際に困ったこと、良かった経験を共有しよう～

※自己紹介では、出身地、趣味等を披露していただきます。また、先輩外国人職員が現場で実際に困ったこと、良かった経験など、参加者と先輩職員とで交流を図ります。少しでも、不安が安心に変わるように参加者の皆さんと共有できればと思います。

<講 師> 吉岡 俊昭氏 (一般社団法人広島県介護福祉士会前会長)

TA QUANG HIEN (老人保健施設せのがわ)

TA THI THU (老人保健施設せのがわ)

WIJESOORIYA THARUNI DINELKA (特別養護老人ホーム川内の里)

JENI AGESTI (特別養護老人ホームなごみの郷)

廣木 佑介 (看護小規模多機能ホームなごみの郷)

寺藤 美喜子氏 (トリニティカレッジ広島医療福祉専門学校 介護福祉学科 副学科長)

豊田 美絵氏 (尾道福祉専門学校 教員)

河内 佑美氏 (広島文教大学 人間科学部 人間福祉学科 講師)

掛谷 剛氏 (社会福祉法人ゆずの家)

三木 宏美氏 (一般社団法人広島県介護福祉士会)

### 感染防止対策に伴う《研修受講に関する大事なお願い》

※受講3日前から当日において以下の内容に該当する場合、受講をご遠慮いただくこともございます。その際は大変恐縮ですが、速やかに広島県介護福祉士会 事務局までご連絡をお願い致します。

①検温時、37.5℃以上の発熱が確認された場合。

②「咳」、「咽頭痛」、「だるさ（倦怠感）」、「息苦しさ（呼吸困難）」、「嗅覚や味覚の異常」などの症状がある場合。

③同居家族や職場内にて感染者との接触がある場合。